

### 第3節 日米安全保障体制

#### 1 日米安全保障体制の意義

我が国は米国との二国間の同盟関係を継続し、その抑止力を機能させることで、適切な防衛力の保持と合わせて、我が国の安全を確保する。日米安保体制は、我が国の安全の確保のため引き続き必要不可欠である。

日米安保体制を基調とする日米両国間の緊密な協力関係は、米国の関与や米軍の展開を確保する基盤となっており、米国と地域諸国との同盟・友好関係とあいまって、我が国周辺地域の平和と安定を確保するために重要な役割を果たしている。

日米安保体制を基調とする日米協力関係は、我が国の外交の基盤として、国連などの行う諸活動への協力など国際社会の平和と安定への積極的取組に資する。

#### 2 日米安全保障共同宣言

日米安保条約を基調とする日米同盟関係が、21世紀に向けてアジア太平洋地域で安定的で繁栄した情勢を維持するための基礎であり続けることを再確認した上で、我が国防衛のための効果的な枠組みは日米両国間の緊密な防衛協力であることや、米国が約10万人の前方展開兵力を維持することなどを改めて確認した。

日米同盟関係の信頼性を高める上で重要な柱となる具体的な分野での協力（政策協議、「日米防衛協力のための指針」の見直し、装備・技術分野での相互交流など）を進めていく。